

1) 職場での人間関係に関する悩み相談を読んで登場人物の気持ちを理解することができた(☆☆☆)

2) 簡単な言葉で他人の気持ちを述べることができた (☆☆☆)

3) グループの人の意見を聞いて、なぜそう思ったか説明を求めることができた(☆☆☆)

授業で考えた解決方法やこの授業で自分で学んだこと、今後自分の現在の生活

や将来にどのように活かせるかを書きましょう。(英語でもいいです)

Insert text here

今回の授業に様々な面白いことを学びました:

1. 勤務、勤める、と働くの違いとところを勉強しました:
  - － 働くは"で"を付けて使えます。
  - － 勤めるは"に"を付けて使えます。会社の職場社会はもっと相応しいです。
  - － 勤務は話し言葉ではありません。書き言葉です。それらの違い以外に、意味が同じです。

2. 事故と事件の違いとところを紹介されました:
  - － 事故: 誰も準備しませんの状況を使えます。例えば車にひかれたとき。
  - － 事件: 誰が準備しましたの状況を使えます。例えば犯罪の場合です。

3. 日本では、下の人とは上の人に、普通に褒める方法で褒めるのはあまりありません。直接的褒めるの代わりに、自分に関係がある同じ思いを持つ単語を使えます。

4. 目上の人と話している場合に必ず評価を差し上げるような単語を使えません。"満ん。"満足でした"とかその状況には失礼いだと思われています。

5. メモを書いている時、長く段落を書きしないほうが良いです。しかし、短く理由に理由を付けるのが重要です、忘れないようにしてください。

6. "お疲れ様"の思いを伝えたい場合には、必ず"でした"を付けてください。しないと、失礼になりますから。

7. 上司を呼びたいとき、"さん"の代わりに上司の職名で使えばもっと丁寧になります。

8. 指示に従うことはとても大事なことです。調子に乗らずに、上司立ちの命令をちゃんと聞きます。